

ようちえんって楽しい

一般社団法人
鹿児島県私立幼稚園協会
 〒890-0064 鹿児島市瑞池新町5-8
 鹿児島県プロ/ンガス会館502号
 TEL(099)285-6688 FAX(099)285-6689
 E-mail jimukyoku@muzoca.net
 ホームページ <http://mzoca.net/>

*** No. 28 ***



『IT時代は子ども達に何をもたらすの?』

(一社) 鹿児島県私立幼稚園協会
 副会長 橋口 孝志



先日、園で人形劇団の公演がありました。こども達は「ひつじ」さんの、まずはその「しっぽの登場」だけで大興奮!! 目を皿のようにして、身を乗り出して、人形の問いかけに、大きな声でいきいきと「はい」と答えています。

子ども達にとって立体的で動きのある人形は、あたかも生命を宿したかのような三次元の生き物? 既に人と同じ? いや、それ以上に魅力的なおともだち的存在になっているのかも知れません。リアルタイムに子ども達にお話や反応をしてくれ、コミュニケーションを成立させ、しかもその上ストーリーを演じるのですから、子ども達が、よりリアルに魅力を感じるのは当然のことです。かたや、最近のTVやスマホ画面の映像・画像は一方通行で、勝手に物語が展開するのですからその違いはあきらかなのですが、いまや子ども達はTVやゲームなどにくぎ付けです! すべては、子どもたちを取り巻く生活環境の影響だろうと思います。

さて、皆様は感覚統合(感覚情報を「交通整理」する働き)をご存知でしょうか? この感覚統合が幼児期の子どもの発達に大変重要と言われていています。「触覚(冷・温・圧・痛覚)固有感覚(力の入れ加減)・前庭覚(平衡感覚)を感じ、聞き、目で追いかけて、匂いを嗅ぎ、手で触れて感じる」などの感覚の統合は、現実の体験の積み重ねから育っていくものと思います。

今のIT時代において幼少期の子ども達に、「人形劇」と「ゲーム機」のどちらの体験がより良いのか一概には言えませんが、この頃の体験が子どもの育ちに大きく影響することは間違いがなく、私は、子ども達には感性を刺激する原体験こそが大きな意味を持つと考えます。人形劇を観て感じる事は原体験そのものです。また、自然に触れる事やお友だちと遊ぶことも原体験であり、この原体験が多いほど子どもは豊かに育ちます。その積み重ねで様々な感性が育ち、それが経験値となり、その後の人生に役立つのだと思います。子ども達に多くの原体験をさせる為に、その環境を整えることが、私達大人の大きな使命ではないでしょうか!

現代は、すべてにIT化・デジタル化が進み、世間や国がそれを推奨している現実もあります。考えると現在の子供も達は平面画面の世界にどっぷりです。TV、パソコン、ゲーム、携帯電話、子ども向けの玩具までも、もれなく液晶画面の中に浸かっている訳です。

さて、ここで質問ですが「皆さんが時間を聞かれたとき思い浮かべるのはデジタル時計? それともアナログ時計?」ほとんどの方は、時計の針を思い浮かべるのではないのでしょうか? 時間を考える思考の基本はきっとアナログ感覚なのですね! アナログは大切です。これが、原体験に繋がると云えるのではないのでしょうか?

2013年マイケルAオズボーン教授は「今後10~20年程度で、約47%の仕事が機械に代替えされる」といっております。これからはITに順応することも確かに大切ですが、それを駆使する人間自身が歪むと大きな間違いが起こりかねません。人間本来の五感が磨かれてこそ正しい感性が育ち、豊かな未来を創造できるのではないのでしょうか!

是非、みんなで子ども達を、お部屋から風を感じる青空のもとへ連れ出しましょう。



研修スナップ



第58回鹿児島県私立幼稚園
 教職員研修大会 西薩大会
 令和元年7月22日(月)~23日(火)



幼保小の円滑な接続・連携
 のための研修会
 令和元年8月19日(月)
 宝山ホール



4団体教育交流会
 令和元年9月9日(月)
 埼玉県川越市

各支部の研修会の様子



【鹿児島市支部】
 開催日 令和元年6月20日(木)
 会場 マリンパレスかごしま
 研修名 理事長・園長研修大会



【大隅支部】
 開催日 令和元年6月1日(土)
 会場 鹿屋カトリック幼稚園
 研修名 大隅地区私立幼稚園等教師研修大会



【熊毛・大島支部】
 開催日 令和元年5月25日(土)~26日(日)
 会場 西之表幼稚園
 研修名 第1回熊毛地区教職員研修大会



【始良伊佐支部】
 開催日 令和元年11月16日(土)
 会場 第二幼児教育短期大学アゼリアホール
 研修名 第1回資質向上研修会



【西薩支部】
 開催日 令和元年8月26日(月)
 会場 鹿児島純心女子大学
 研修名 夏季教職員研修会



【南薩支部】
 開催日 令和元年8月10日(土)
 会場 加世田しらうめ幼稚園
 研修名 教職員夏季研修会

ハイブリッド

作：りんりん



めだか + おたまじゃくし

幼稚園教諭になって感じたこと

認定こども園すみれ子ども園（屋久島町）

保育教諭 東 秀美

小学校の卒業アルバムに「大きくなったら幼稚園や保育園の先生になりたい」と書いていた夢が叶い、そしてご縁があり母園で働き始めてから7年が経ちました。保育や教育の重要性が変化していく中で、子どもたちがこれからの未来をどのように生きていくのか、そのために自分自身がどのように子どもたちに携わっていけばいいのかを考えながら、目の前の子どもたちと向かい合いパワーをもらっている毎日です。

自園では屋久島だからこそできる活動を行ったり、行事が多いので行事に向けた繋がる活動や練習を行っています。10月に行われる運動会に向け6月から練習が始まります。子ども達は「きっとできる」「みんながいるから大丈夫だ」と心の中にかみしめ、時には涙も流しながらできる自分を思い浮かべながら頑張った練習の日々。子ども達

の運動会はたくさんの笑顔と達成感に包まれました。数日後のお相撲大会も自信をたっぷり蓄えて自分の力を出し切ることができました。そして、次の目標に向かって取り組んでいます。

子ども達の中に少しずつ積み重なる自信や達成感、そして悔しさや悲しみも全て子ども達の力になると信じています。子ども達の自己肯定感や生きる力を高めるために、そしてひとりひとりがキラキラ輝くことができるように、どのように関わるのかを考えながらこれからも笑顔を忘れず過ごしていきたいと思えます。大好きな子ども達、屋久島の自然、あたたかい地域の方々に囲まれながら、毎日の子ども達の成長を楽しみにこれからも子ども達と一緒に成長していきたいと思えます。



自然の恩物に感謝

幼保連携型認定こども園 つばき幼稚園（鹿児島市）

園長 大保 辰美



本園は昭和52年4月にスタートし今年度で43年目を迎えております。又、平成30年4月から幼保連携型認定こども園に移行し0歳児から5歳児までの教育・保育を行う戦後かつ

てない第3の施設へと生まれ変わりました。

さて、本園の園庭の傍らで子ども達の遊びをじっと見守ってくれている柿の木に今年は沢山の柿の実が生ったので子ども達と「柿の実収穫祭」を行いました。4月は若葉の新緑で黄緑の柔かい葉をつけ、夏はぐんぐん枝、葉を伸ばし木陰を作ってくれて、それから少しずつ青い小さな柿の

実をつけ、子ども達の柿への興味関心を惹きつけてくれています。子どもの遊びが活発になる2学期は木登りもさせてくれる100年以上生きている柿の木であります。木の上に立って見守るのが「親」の役割りといわれますがまさしく柿の木が本園の歴史をずっと見守ってくれている親ともいえます。収穫が終わる頃になると赤色と緑色が混ざった柿の葉で製作活動も出来ます。先日、2歳児の子どもが「葉っぱ拾ったよ」と言って製作した作品を素敵な笑顔で見せてくれました。柿の木は大正から令和まで生きていますが、きっと子ども達の持っている本質はどの時代も変わらなくとも子ども達が育つ環境がICT化することをどんな風に感じているのかなと思うと同時に、本園は時代が変わっても変わらない心もちは「愛着形成づくり」所謂、アタッチメントです。保育者がぎゅーっと抱きしめて情緒の安定をはかったり目が合うとニコッと笑って微笑みの交換をして自信をつけてもらっています。そして、何といたっても真の幼児教育すなわち遊びを通し、学び合い環境を通し遊び込む幼児教育にこれからも邁進し続けて参ります。やる気!!元気!!勇気!!柿の木~!!

さんまい

ホームページ三昧

幼稚園関係の3つのホームページを

QRコードを使い、PCやスマホでのぞいてみませんか

幼稚園ナビ

むぞかネット

絵本の紹介

幼稚園などの先生を募集しているサイトあなたも教諭として働いてみませんか!



県内の幼稚園や認定こども園を紹介お役立ち情報などが満載ですよ~!!



全日私幼連が選ぶ『絵本大賞』を紹介ぜひお子様と一緒に読んでください!!



運動会での気付き

幼稚園型認定こども園 恵光幼稚園（鹿兒島市）
保護者 大迫 真代



幼稚園最後の運動会、メインの1つである組体操をドキドキしながら見ていました。

練習でうまくできなかった息子。祈るような気持ちで迎えた本番、親の心配を余所に次々と技を決め、出来た！という喜びであふれる息子の姿が見られた時、私はいつの間にか目に涙が浮かんできました。

いつも同じ友達と遊んでいた年少時代。色々なお友達と遊ぶ楽しさを知った年中時代。そして三年一緒に過ごした仲間と呼吸を合わせ一つのものを作り上げた現在。子どもの目覚ましい成長と幼児期の集団生活の大切さをしみじみ感じられた出来事でした。

日々真正面から子ども達に向き合ってくださいる先生方には感謝の言葉しかありません。また季節毎の行事や体験の中でお友達や周囲の人を通じて情緒豊かな心が育まれているのではないかと思います。

卒園までの残り少ない幼稚園生活を親子ともども楽しく過ごし、恵光幼稚園で培った経験と教えを心に刻み、小学生へのステージへ昇りたいと思います。

ありがとう幼稚園

長野幼稚園（枕崎市）
保護者 茅野 浩道

我が家は子ども4人の6人家族です。夫婦共働きで職場での役割と親としての役割をなんとかこなし、日々あわただしく生活しています。幼稚園には、7年前に長男が入園した時以来お世話になっています。長野幼稚園には園児と先生で作詞・作曲した園歌があります。これは長男が卒園する年に出来あがったもので、思い入れのある歌です。詞もメロディーもとても素敵で子どもともどもとても気に入っています。現在は女の子が2人、年少組と年長組に通っています。長女は園での生活も残り半年ほどとなりました。運動会となると毎年必ず泣いていた長女でしたが今年は違いました。組体操では大きな声を出し、てきぱきとした演技で凛々しさをみせ、全体で踊る枕崎音頭では、なかなか踊らない妹に声をかけ、心配する気配りをみせていました。今

までできなかった事がどんどんできる様になり成長している長女をみて、私はまだ「できないからこれやって」と親を頼って甘えてほしいと思う気持ちもあって、成長を喜ぶ半面で寂しさを覚えることもあります。仕事、子育てに奮闘し一日、一か月と時間はあっという間に過ぎますが幼稚園を通じてのびのびと健やかに成長している我が子を支え寄添って生きている今、私のこれまでの人生で一番幸せを感じています。これからも幼稚園で子どもたちがどんな最高の表情を見せてくれるのが楽しみでしかたありません。



プロジェクトK 視察研修

鹿兒島県私立幼稚園協会加盟園の次世代交流会として(プロジェクト区主催) 県外園視察研修会として行ってきました!



学校法人新沼学園 認定こども園こどもむら
県営さくら幼稚園さくらのもり保育園
(埼玉県大宮市) R1.9.10



学校法人野村学園
パール幼稚園
(東京都大田区) R1.9.11

